

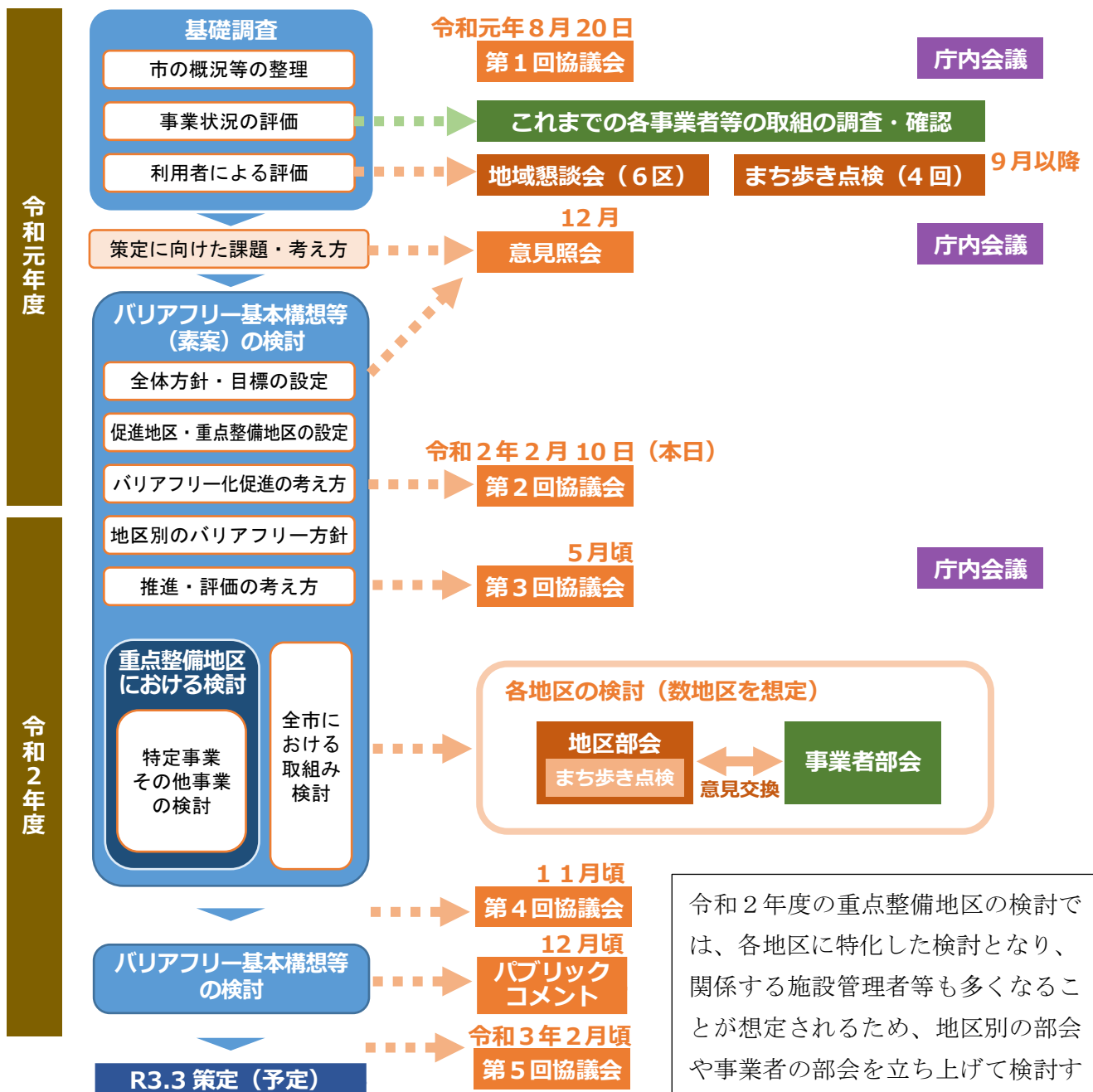
今後の検討スケジュールについて

1. 今後の検討スケジュール

今年度、実施した基礎調査、地域懇談会やまち歩き点検を踏まえ、千葉市バリアフリー基本構想等の策定に向けた課題や考え方を整理し、促進地区及び重点整備地区の設定やバリアフリー化促進の考え方を今回お示ししました。

今後の予定として、今年度末までに事務局にて地区別のバリアフリー方針、推進・評価の考え方を検討し、その結果を基に、来年度4月以降に第3回協議会の開催を予定しています。

引き続き、令和2年度には設定した重点整備地区における特定事業の検討等を行い、パブリックコメントを経て、令和3年3月頃に策定する予定です。



令和2年度の重点整備地区の検討では、各地区に特化した検討となり、関係する施設管理者等も多くなることが想定されるため、地区別の部会や事業者の部会を立ち上げて検討することを想定しています。

2. 検討組織や市民参加による活動等の目的と構成

千葉県バリアフリー基本構想等を検討するにあたり、推進に係る各組織や市民参加による活動の目的と構成を以下のように設定します。

組織・活動	活動目的	参加者の構成
協議会	基本構想等を検討し、内容について承認を行う母体。法及び条例に基づいて設置する。	学識経験者・高齢者団体・障害者団体・施設管理者・事業者・行政関係者等
庁内会議	協議会検討内容について事前調整・報告したり、庁内で連携して取組む施策について協議する。	都市整備・交通・観光・福祉系等の庁内担当所管
地域懇談会 (令和元年度)	地域特有の課題を把握するため、区別に意見交換を行う。	各地域に在住の高齢者・障害者等（6区）
まち歩き点検 ワークショップ (令和元年度)	特徴的な施設・経路を視察し、バリアフリー推進状況を評価する。また、今後の整備等で各事業者が配慮すべきことを検討する。	協議会委員及びその他の高齢者・障害者等視察施設の管理者
地区部会 (令和2年度)	基本構想等の検討にあたり、重点整備地区別の具体的な内容を協議する。	学識経験者・高齢者・障害者・その他市民・施設管理者・事業者・行政関係者等
まち歩き点検 ワークショップ (令和2年度)	特定事業としてバリアフリー化の実施を依頼する内容を検討するため、生活関連施設・経路を視察し、意見交換を行う。	地区部会委員及びその他の高齢者・障害者等視察施設の管理者
事業者部会 (令和2年度)	市の取組への理解を促進するとともに特定事業・その他事業の検討を依頼し、内容の調整を行う。	重点整備地区の生活関連施設・生活関連経路に指定された施設の管理者